

「スポーツ少年団認定員」資格認定

提出課題用ワークブック

※テキストをもとに学習し、ワークブックに記入の上、提出してください。

市町村名 _____

単位団名 _____

氏 名 _____



公益財団法人岡山県体育協会岡山県スポーツ少年団

第1章

スポーツ少年団の理念とその意義

テキスト11～16ページ

■学習した項目

1 スポーツ少年団の理念

スポーツの役割とスポーツ少年団の理念。スポーツ少年団の活動は、生涯スポーツの入口となっていること。

2 スポーツ少年団の意義

スポーツ少年団で活動することの意義。

3 これからのスポーツ少年団

今後のスポーツ少年団の方向性と地域でのあり方。中・高校生の継続活動と学校との連携について。指導者とリーダーの拡充の必要性。

Q1 スポーツ少年団の理念を一言で表して下さい。⇒12～13ページ



Q2 スポーツ活動が果たす役割を思いつくままにあげてください。⇒12～13ページ

-
-
-
-
-
-
-

Q3 日本スポーツ少年団で実施している国際交流事業が果たす役割とはなんですか？➡13ページ



--

Q4 スポーツ少年団の意義を3つあげ、詳細を説明してください。➡13~14ページ

意義①	
意義②	
意義③	

Q5 これからのスポーツ少年団のあり方を考えるうえで次の3つのポイントがあります。それぞれを説明してください。➡14~16ページ

<p>① 地域スポーツクラブとしての発展</p> <p>② 中・高校生の継続活動および学校部活動との連携</p> <p>③ 指導者およびリーダーの拡充</p> <p>④ 幼児から高校生までの幅広い年代に対応するために</p>	
--	--

第2章

スポーツ少年団の組織と運営

テキスト17～24ページ

■学習した項目

1 スポーツ少年団の組織

単位スポーツ少年団から日本スポーツ少年団までの組織構成と登録規定。単位団にかかわる人たちの分類とそれぞれの役割など。

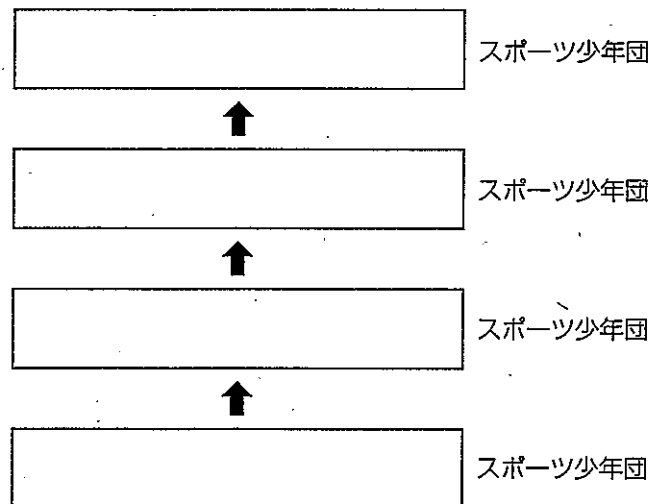
2 スポーツ少年団の運営

スポーツ少年団が公共性を持ち、社会的にも認められるために必要な基本的条件。自主的な組織運営をするための構成メンバーの役割分担。指導者・リーダーの養成と研修について。

3 団活動の分野と内容

スポーツ少年団にはスポーツ活動以外にも幅広く交流・学習・社会活動などが求められる。また、活動計画を作成し、計画性を持った活動を行う必要があること。

Q1 スポーツ少年団組織を構成する4つの段階をあげてください。⇒18ページ



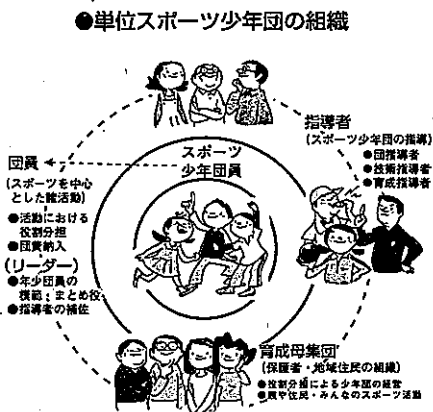
Q2 スポーツ少年団に登録するための条件です。空欄をうめましょう。⇒18～19ページ

- 団員は、原則として 以上とする。
- 指導者は、 歳以上とする。
- 単位スポーツ少年団は、団員 名以上と指導者 名以上で構成される。
- 団には、1名以上の がいてはならない。

Q3 スポーツ少年団が公共性を持ち社会的に認められるための条件を3つあげています。それぞれの意味を説明してください。→19～21ページ

①メンバーシップ制：
②自主運営と役割分担：
③規約：

Q4 スポーツ少年団を構成するメンバーです。それぞれの役割を説明してください。→19～20ページ



〈団員〉
〈リーダー〉
〈指導者〉 単なる実技指導に留まらず、青少年指導者としての人格・識見、豊富な知識・能力が必要とされる。大きくわけて以下の3つの役割がある。
●
●
●
〈育成母集団〉

Q5 「日本スポーツ少年団指導者制度」で定める2つの指導者資格について、それぞれの役割を説明してください。⇒21ページ

〈認定員〉	
〈認定育成員〉	

Q6 「日本スポーツ少年団リーダー制度」で定める2つのリーダー資格の認定条件について説明してください。⇒21～22ページ

〈ジュニア・リーダー〉	
〈シニア・リーダー〉	

Q7 スポーツ少年団の主な活動分野4つとそれぞれ具体的な活動内容をあげましょう。
⇒22～24ページ

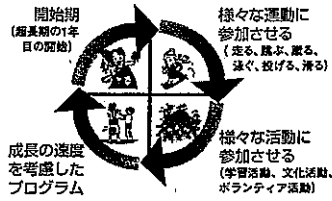
活動分野	活動内容

Q8 自分の所属する少年団の年間活動計画を作成してみましょう。→24ページ

●一般の年間計画の4つの段階



●スポーツ少年団の
年間計画の4つの段階



月日	平成 年度 活動計画
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	